

<報道発表資料>

カテゴリー: 県政一般

令和7年6月27日

**令和6年度埼玉県総合リハビリテーションセンター病院事業会計
決算の概要について**

埼玉県総合リハビリテーションセンターの病院部門では、経営状況を的確に把握するため、令和3年度から公営企業会計を導入しています。令和6年度の決算の概要をお知らせします。

決算のポイント

- ・ 病院事業収益が3.8億円増加した要因は、入院患者数の増による入院収益の増加（+2.1億円）等である。
- ・ 病院事業費用が4.4億円増加した要因は、給与改定による給与費の増加のほか、委託料や光熱水費の増による経費の増加等である。

1 収支状況

病院事業収益 37.7億円（対前年度比 3.8億円の増）

病院事業費用 37.7億円（対前年度比 4.4億円の増）

当年度純利益 0.01億円（対前年度比 0.6億円の減）

○ 医業収益	20.1億円	（対前年度比 2.7億円の増）
・ 入院収益	15.3億円	（対前年度比 2.1億円の増）
・ 外来収益	2.4億円	（対前年度比 0.5億円の増）
○ 医業外収益	17.5億円	（対前年度比 1.1億円の増）
・ 補助金	0.0億円	（対前年度比 0.6億円の減）
・ 一般会計繰入金	14.3億円	（対前年度比 1.6億円の増）
○ 特別利益	0.1億円	（対前年度比 0.02億円の減）
○ 医業費用	36.4億円	（対前年度比 4.3億円の増）
○ 医業外費用	1.3億円	（対前年度比 0.1億円の増）
○ 特別損失	0.03億円	（対前年度比 0.03億円の増）

2 運営状況

(1) 延べ入院患者数 35,731人(前年度比 4,673人増)

(2) 病床利用率(全120床) 81.6%(前年度比 10.9ポイント増)